

全 員 協 議 会

令和5年3月17日（金）
本会議終了後
議場

〔出席議員〕

笹田議長、川神副議長
肥後議員、村木議員、大谷議員、三浦議員、沖田議員、村武議員、川上議員、
柳楽議員、串崎議員、小川議員、上野議員、布施議員、岡本議員、芦谷議員、
永見議員、佐々木議員、田畑議員、西田議員、牛尾議員

〔執行部〕

市長、副市長、教育長、総務部長、地域政策部長、消防長、教育部長、上下水道部長

〔事務局〕 局長、次長、大下書記

議 題

1 執行部報告事項

- (1) 令和5年4月の機構改革について (総務部)
- (2) 石見まちづくりセンター（仮称）長沢サブセンター建設整備計画に係る検討状況について (地域政策部)
- (3) 学校給食費の改定について (教育委員会)
- (4) 損害賠償請求訴訟の経過について (消防本部)
- (5) 冬季の水道凍結対策の実施状況について (上下水道部)
- (6) 浜田処理区下水道整備事業について (上下水道部)
- (7) その他

2 行政視察レポートについて

- (1) 総務文教委員会
- (2) 福祉環境委員会
- (3) 産業建設委員会

3 陳情審査結果について

4 議会報告事項について

- (1) 各市議会議長会開催状況等について
(島根県市議会議長会、中国市議会議長会、全国市議会議長会、全国市議会議長会特定第三種漁港協議会)
- (2) 浜田地区広域行政組合議会開催状況等について
- (3) 浜田市都市計画審議会開催状況等について
- (4) 浜田市土地開発公社理事会開催状況等について

5 はまだ議会だより読者アンケートの回答について

6 令和5年度の広報広聴活動について

(次頁へ)

- 7 地域井戸端会～皆さんの声を伺います～の実施について
- 8 読者アンケートと議長なんでもメールの取り扱いについて
- 9 その他
 - (1) 自由討議について
 - (2) 議案における各自の表決結果の記載について
 - (3) 政務活動費に係る令和4年度収支報告書【提出期限：4月7日（金）】及び
令和5年度申請書【提出期限：4月3日（月）】の提出について
 - (4) 令和5年3月定例会議予算決算委員会のケーブルテレビ放送予定について
 - (5) 浜田市行政情報番組 浜っ子タイムズ放映について
 - ・テーマ 「議会改革や広報広聴の取組」
 - ・初回放送 令和5年3月21日（火）17時30分～（以後、再放送あり）
 - (6) 浜田市議会BCP 令和5年3月（第2版）について
 - (7) その他

令和 5 年 4 月の機構改革について

1 基本的な考え方

今年度の方針として、本庁は、令和 6 年 4 月の組織の大規模改正を想定、支所は、まちづくりセンターの検証を踏まえて令和 7 年度以降の機構改正を予定することから、令和 5 年 4 月の機構反映は最小限として、三隅火力発電所 2 号機の稼働、令和 3 年 7 月及び 8 月災害の復旧事務の終了を踏まえた機構改革を行う。

2 機構改革等の内容

(1) 産業経済部

- ア 三隅火力発電所 2 号機稼働に伴い、三隅発電所対策室を廃止する。
- イ 農林振興課 林業振興係の名称を「林業畜産係」に変更する。

(2) 都市建設部

- ア 「災害復興室」を廃止する。

3 機構改革の時期

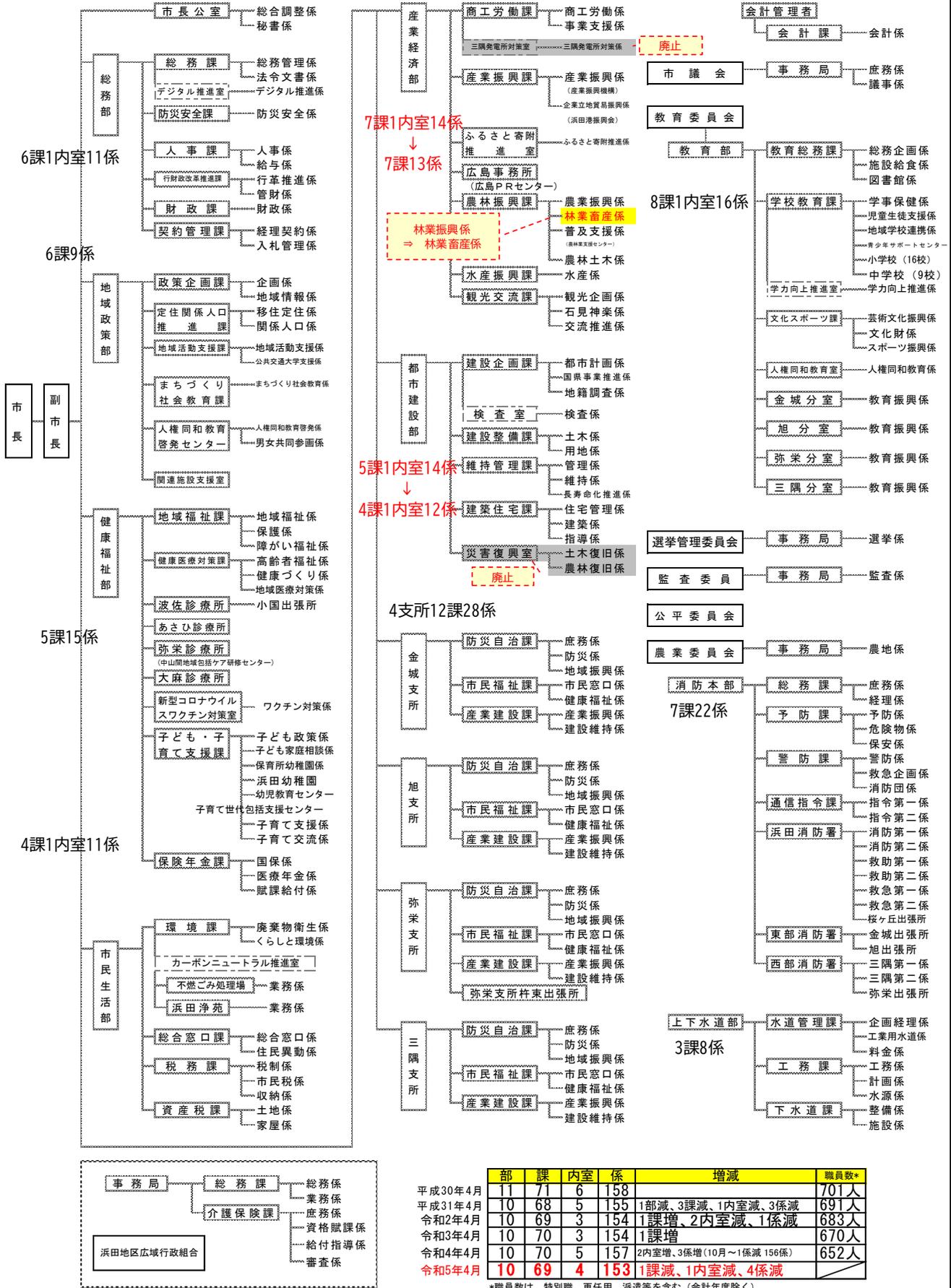
令和 5 年 4 月 1 日施行

4 組織数の推移

	部	課	内室	係	増減	職員数*
平成30年4月	11	71	6	158		701人
平成31年4月	10	68	5	155	1部減、3課減、1内室減、3係減	691人
令和2年4月	10	69	3	154	1課増、2内室減、1係減	683人
令和3年4月	10	70	3	154	1課増	670人
令和4年4月	10	70	5	157	2内室増、3係増(10月～1係減 156係)	652人
令和5年4月	10	69	4	153	1課減、1内室減、4係減	

*職員数は、特別職、再任用、派遣等を含む（会計年度除く）

浜田市行政機構図（令和5年4月1日時点）



	部	課	内室	係	増減	職員数*
平成30年4月	11	71	6	158		701人
平成31年4月	10	68	5	155	1部減、3課減、1内室減、3係減	691人
令和2年4月	10	69	3	154	1課増、2内室減、1係減	683人
令和3年4月	10	70	3	154	1課増	670人
令和4年4月	10	70	5	157	2内室増、3係増(10月~1係減156係)	652人
令和5年4月	10	69	4	153	1課減、1内室減、4係減	

*職員数は、特別職、再任用、派遣等を含む(会計年度除く)

石見まちづくりセンター（仮称）長沢サブセンター建設整備計画に係る検討状況について

1 令和 4 年 9 月定例会議以降の状況

(1) 令和 4 年 9 月定例会議報告概要

株式会社キヌヤとの協議を進める中で、キヌヤとして社会・地域貢献の観点から浜田市に協力したい強い思いを持たれていることや、地元陳情等にもあった住民の利便性、災害避難場所としての安全性や交通アクセスの良さなどといった立地条件等を総合的に鑑み、キヌヤ長沢店の敷地内での新規整備の方向で、具体的に検討を進めていくこととした。

また、整備方針については、現店舗の一部を解体した後にサブセンターを建設する方向で調整することとし、事業費については、店舗の一部解体及びテナント移転に係る補償費の発生や用地取得費の増額等により、中期財政計画上の事業費（394,000 千円）を上回ることが想定されるため、補償費等について具体的な調整を行うこととした。

(2) 株式会社キヌヤとの補償経費に係る協議

株式会社キヌヤとの今回の整備事業に伴う補償協議の結果、相手方の社会・地域貢献といった観点から、補償経費を減額することで了解を得た。（100,000 千円）

(3) 事業費（見込）の概要

中期財政計画（浜田教育センター）上の事業費（394,000 千円）より 99,515 千円増の **493,515 千円**の見込。

【事業費（見込）の増減内訳】

（単位：千円）

	経費区分	中期財政計画	変更後	増減額	主な増減理由
1	用地取得等経費	79,440	112,955	33,515	用地取得面積及び単価の変更
2	建物工事等経費	314,560	280,560	▲34,000	工事内容の精査
3	補償経費	0	100,000	100,000	店舗の一部解体及びテナント移転等に係る補償
	合計	394,000	493,515	99,515	

2 施設整備計画の概要

(1) 整備予定地

キヌヤ長沢店敷地内（長沢町 3068 番地 外）

※店舗を一部解体後、敷地面積約 2,100 m²を株式会社キヌヤから取得

(2) 建物

軽量鉄骨造平屋建

床面積約 400 m²（集会室、会議室、調理室、事務室、トイレ等）

(3) 供用開始時期

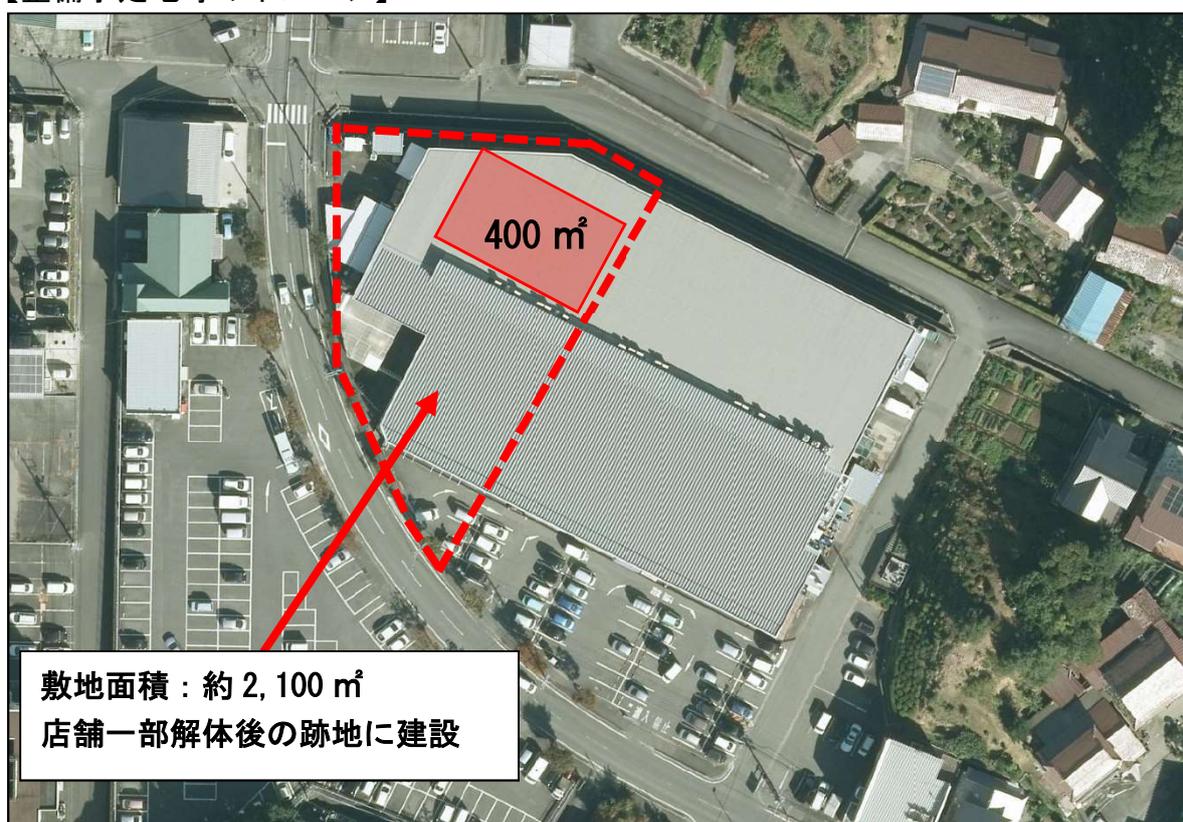
供用開始は**令和 7 年度中**を予定

【施設概要（石見まちづくりセンターとの比較）】

部屋	(仮称)長沢サブセンター	石見まちづくりセンター	備考
集会室	133.00 m ²	150.30 m ²	
会議室	49.00 m ²	57.62 m ²	石見は和室を利用
調理室	30.00 m ²	57.62 m ²	
図書室	—	37.89 m ²	長沢は図書スペースを予定
その他	188.00 m ²	273.57 m ²	事務室、玄関、トイレ、ホール等
合計	400.00 m ²	577.00 m ²	
駐車場	20台程度	18台	

※（仮称）長沢サブセンターの部屋及び面積等は現時点での予定

【整備予定地等のイメージ】



3 今後のスケジュール（予定）

時期	主な内容	備考
令和5年3月～4月	パブリックコメント実施	3月20日募集開始
令和5年6月	6月補正予算案上程	
令和5年7月～	不動産鑑定・用地取得・一部解体及びテナント移転補償・実施設計	
令和6～7年度	建物及び外構工事	令和7年度中完成
令和7年度	完成・供用開始	

学校給食費の改定について

1 学校給食費の改定について

(1) 1食当たり学校給食費

区分	小学校			中学校		
	現行 単価	改定額	改定後 単価	現行 単価	改定額	改定後 単価
浜田	283 円	+25 円	308 円	332 円	+28 円	360 円
金城	288 円	+25 円	313 円	313 円	+28 円	341 円
旭	285 円	+25 円	310 円	318 円	+28 円	346 円
弥栄	295 円	+25 円	320 円	328 円	+28 円	356 円
三隅	295 円	+25 円	320 円	330 円	+28 円	358 円

※参考 提供日数 200 日、徴収回数 10 回と仮定した場合の 1 月当たり給食費試算額

区分	小学校（試算額）			中学校（試算額）		
	現行	改定後の試算		現行	改定後の試算	
	月額	月額	増減額	月額	月額	増減額
浜田	5,660 円	6,160 円	+500 円	6,640 円	7,200 円	+560 円
金城	5,760 円	6,260 円	+500 円	6,260 円	6,820 円	+560 円
旭	5,700 円	6,200 円	+500 円	6,360 円	6,920 円	+560 円
弥栄	5,900 円	6,400 円	+500 円	6,560 円	7,120 円	+560 円
三隅	5,900 円	6,400 円	+500 円	6,600 円	7,160 円	+560 円

(2) 改定実施日 令和 5 年 4 月 1 日

2 学校給食センター運営委員会等開催状況

区分	運営委員会等名称	開催日
浜田	浜田市学校給食会評議員会	令和 5 年 2 月 8 日 (水)
金城	金城学校給食センター運営委員会	令和 4 年 12 月 19 日 (月)
旭	旭学校給食センター運営委員会	令和 4 年 12 月 22 日 (木)
弥栄	弥栄学校給食センター運営委員会	令和 4 年 12 月 21 日 (水)
三隅	三隅小学校学校給食運営委員会	令和 5 年 1 月 19 日 (木)
	岡見小学校学校給食運営委員会	令和 5 年 1 月 19 日 (木)
	三隅中学校学校給食運営委員会	令和 4 年 12 月 15 日 (木)

(裏面へ)

3 学校給食費激変緩和対策事業（案）

- (1) 補助対象期間：令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
- (2) 補助額：改定に伴う引き上げ額の半額程度
1食あたり小学校：12円 中学校：14円
- (3) 補助対象者：浜田市学校給食会及び各学校給食センター運営委員会の長
- (4) 補助の内容：児童生徒分のみ対象とし、引き上げ額の半額を食材購入に充てるもの。
- (5) 保護者からの学校給食費徴収額
改定前給食費に本来引き上げ額の半額程度を加算した額
(1食あたり小学校：13円 中学校：14円)

区分	小学校			中学校		
	改定前 給食費 (A)	加算額 (B)	徴収額 C (A+B)	改定前 給食費 (A)	加算額 (B)	徴収額 C (A+B)
浜田	283円	13円	296円	332円	14円	346円
金城	288円	13円	301円	313円	14円	327円
旭	285円	13円	298円	318円	14円	332円
弥栄	295円	13円	308円	328円	14円	342円
三隅	295円	13円	308円	330円	14円	344円

なお、教職員、給食の試食、給食調理員については、改定後の給食費を徴収することになります。（1食あたり小学校25円、中学校28円の引き上げ）

損害賠償請求訴訟の経過について

消防救急無線デジタル化整備における談合に係る損害賠償請求訴訟について

1 経過

- (1) 令和2年6月26日
訴えの提起について、浜田市議会6月定例会議において議決
- (2) 令和2年7月3日
佐和法律事務所と損害賠償請求訴訟委任契約の締結
- (3) 令和2年7月13日
訴状の提出
- (4) 令和2年9月4日
第1回口頭弁論
- (5) 令和2年11月2日
第2回口頭弁論、第1回弁論準備手続
- (6) 令和3年1月25日～令和3年9月27日
4回の弁論準備手続
- (7) 令和3年10月28日
当市の訴訟に大田市及び雲南広域連合の損害賠償訴訟が併合となる。
- (8) 令和4年2月14日～令和5年3月13日
8回の弁論準備手続
上記のとおり、これまでに2回の口頭弁論、13回の弁論準備手続が行われた。

2 今後の予定

令和5年5月15日 弁論準備手続

3 現在の状況

弁論準備手続きを繰り返している状況で、引き続き顧問弁護士と連絡を密にし、裁判経過を注視する。

以上

冬季の水道凍結対策の実施状況について

1 水道の状況について

(1) 令和5年1月の配水量 (m³/日)

	全体	浜田	金城	旭	弥栄	三隅
配水量最大日	25日	25日	27日	27日	27日	26日
最大配水量	25,048	18,504	2,056	1,958	504	2,326
一日平均配水量	21,264	15,941	1,618	1,400	358	1,946
最大/平均 (%)	117	116	127	139	140	119
【参考】R3年1月 最大配水量	32,033	24,091	2,648	2,257	638	3,317

(2) 凍結等の問合せ状況 (受付件数)

令和5年3月6日現在

		受付場所	全体	浜田	金城	旭	弥栄	三隅
内容	市民問合せ等	指定事業者	201	68	71	25	16	21
		上下水道部	77	40	14	8	8	7
		総合計	278	108	85	33	24	28
	凍結確認	指定事業者	57	16	23	6	4	8
		上下水道部	20	9	3	2	2	4
		合計	77	25	26	8	6	12
	漏水確認	指定事業者	146	51	48	20	12	15
		上下水道部	60	28	11	8	7	6
		合計	206	79	59	28	19	21
	本管凍結	上下水道部	1	1				
		合計	1	1				
	本管漏水	上下水道部	3	1		2		
		合計	3	1		2		
	メーター 破損	上下水道部	6	6				
		合計	6	6				

※一度の問合せで複数の内容があるため、内容の合計と市民問合せ等の合計は一致しません。

【参考】 令和3年1月寒波

◇指定給水装置工事事業者受付件数 1,267件

◇浜田市上下水道部受付件数 398件 (1月7日～)

うち給水管 (個人管理部分) 漏水 325件・メーター破損件数 63件

◇合計受付件数 1,665件

次頁へ

2 今年度の凍結防止の取り組みについて

令和5年3月6日現在

(1) 広報活動

取り組み内容	備考
石見ケーブルテレビで「冬の水道の防寒支度の紹介について」を放映	11月
ケーブルテレビ放映回をユーチューブに登録	11月
「水道管凍結防止パンフレット」を全戸配布	11月
支所、まちづくりセンター、郵便局窓口に「水道管凍結防止パンフレット」を設置	11月～
水道メーター検針時に「水道管の凍結・破裂を防ぎましょう」チラシを配布	11・12月
本庁、支所の公用車及び庁舎階段等へ「水道管の凍結に注意！」ステッカーを掲示	11月～
総合窓口課 番号案内システム広告モニター及び本庁地下デジタルサイネージに「水道管の凍結防止対策をお願いします」を掲載	11月～
市内水道事業指定給水装置工事事業者へ、水道管凍結漏水防止のための住民周知の協力をお願い	11月
広報はまたに「水道管の防寒はお済ですか？」を掲載	12月
出前講座実施（周布まちづくりセンター）	2月
水道管の凍結が予想される日の注意喚起を、防災防犯メール、ツイッター、LINE、フェイスブック、市ホームページ、支所防災無線等で実施	16回 (初回 11/30)
石見ケーブルビジョン防災危機情報及び浜田市江津市応援アプリいわみる緊急情報での注意喚起	13回

(2) 凍結災害対策本部

取り組み内容	備考
令和3年度水道施設凍結防止対策のふりかえり	5月
旭地域止水栓台帳の作成	7～11月
各班マニュアルの見直し（広報・給水・電話対応・止水・工務）	9月
凍結防止連絡会議の開催	10月
凍結災害想定訓練の実施（シミュレーション・給水車・止水）	10・12月
全庁体制時の班員名簿作成	11月
水道使用量0トンリスト対象者へ意向確認 撤去・閉栓→19件(39件中)	11月
市関連施設への凍結予防対策の依頼	13回
水道施設の凍結に備えた職員待機	11回
水道施設の凍結予防調査（金城・旭・弥栄地域）	3回
大口利用者との協議	随時
令和4年度水道施設凍結防止対策のふりかえり	3月予定

浜田処理区下水道整備事業について

浜田処理区下水道整備事業の進捗状況について、次のとおり報告します。

1 管路工事について

(1) 進捗状況

令和 5 年 2 月 8 日に開催したプロポーザル方式選定審査会において、下記のとおり契約候補者を決定しましたので報告します。

ア 第 1 工区契約候補者

名 称 祥洋建設・電設サービス・ウエスコDB方式共同企業体
代表企業 祥洋建設株式会社 代表取締役 今井 久晴
審査結果 793.8 点 / 1,000 点満点
見積金額 1,248,470 千円

イ 第 2 工区契約候補者

名 称 宮田建設工業・山重組・サンワ特別共同企業体
代表企業 宮田建設工業株式会社 代表取締役 宮田 智裕
審査結果 725.1 点 / 1,000 点満点
見積金額 1,322,379 千円

(2) スケジュール

日 程	内 容
令和 5 年 3 月下旬	基本協定の締結
令和 5 年度	設計・工事監理業務委託契約の締結
令和 6 年度	建設工事請負契約の締結

2 処理場建設工事について

(1) 進捗状況

現在、基本設計及び公民連携導入可能性調査を実施しており、令和 5 年 2 月 28 日に関係事業者と第 2 回意見交換会を開催しました。

(2) 意見交換会での主な意見

- ・JVに市内業者又は県内業者を含むことを必須としてほしい。
- ・参加要件、要求水準、図面等を示してほしい。
- ・建設予定地等を事前に現地調査させてほしい。
- ・DB方式で事業者選定等に時間をかけるよりも、従来方式で早期発注すれば、早期完成すると思われる。
- ・プラント設備をDBとし、土木・建築は従来発注することが望ましい。

(3) スケジュール

これまでの意見を踏まえ、公民連携事業導入に向けた仕組みを検討します。

日 程	内 容
令和 5 年 4 月頃	第 3 回意見交換会及び事業説明会（予定）

陳情審査結果等報告書

※不採択の理由はこちらからご確認ください（市議会HPへ遷移）

（令和5年3月定例会議審査分）

受付年月日	番号	件名	陳情者	付託委員会	付託年月日	審査年月日	審査結果等	備考
R5.2.10	73	三桜酒造跡地の買い取りへの反対を求める陳情について	浜田市松原町 西川 真午	産業建設委員会	R5.2.24	R5.3.8	賛成なし 不採択	
R5.2.10	74	人口減少について	浜田市日脚町 森谷 公昭	総務文教委員会	R5.2.24	R5.3.6	賛成少数 不採択	
R5.2.10	75	企業誘致について	浜田市日脚町 森谷 公昭	産業建設委員会	R5.2.24	R5.3.8	賛成多数 採択	
R5.2.10	76	処分に係る明文化について	浜田市日脚町 森谷 公昭	総務文教委員会	R5.2.24	R5.3.6	賛成多数 採択	
R5.2.10	77	選挙人名簿の閲覧及び写しについて	浜田市日脚町 森谷 公昭	総務文教委員会	R5.2.24	R5.3.6	賛成なし 不採択	
R5.2.10	78	まちづくりセンターについて	浜田市日脚町 森谷 公昭	総務文教委員会	R5.2.24	R5.3.6	賛成なし 不採択	

各市議会議長会開催状況等について（島根県市議会議長会、中国市議会議長会、
全国市議会議長会、全国市議会議長会特定第三種漁港協議会）

島根県市議会議長会事務報告

令和 4 年 4 月 8 日（島根県市議会議長会春季定期総会）以降の事務処理の概要
を次のとおり報告する。

令和 4 年

4 月 8 日	令和 4 年度春季島根県市議会議長会定期総会（以下「春季定期総会」）を安来市役所において開催し、中国市議会議長会提出議案 3 件を次のとおり決定した。 ・順位第 1 位（議案第 8 号） 一級河川江の川及び江の川水系の支川整備等について （江津市・松江市提出） ・順位第 2 位（議案第 5 号） 高速道路ネットワークの早期整備等について（益田市提出） ・順位第 3 位（議案第 6 号） 海岸漂着ごみ対策について（大田市提出）
4 月 26 日	中国市議会議長会第 150 回定期総会が米子市（ANA クラウンプラザホテル米子）において開催された。
5 月 17 日	公益財団法人島根県市町村振興協会評議員に本会会長（安来市議会議長）が就任した。
5 月 24 日	地元選出国會議員と島根県市議会議長会との意見交換会を東京都（ホテル椿山荘東京）で開催し、中国市議会議長会提出議案 3 件を含む春季定期総会において可決された議案について 6 名の地元選出国會議員に要望書を提出し、意見交換を行った。（6 名の国會議員、島根県東京事務所長、8 市議会議長並びに事務局長が出席） 1. 一級河川江の川及び江の川水系の支川整備等について （江津市・松江市提出） 2. 高速道路ネットワークの早期整備等について（益田市提出） 3. 海岸漂着ごみ対策について（大田市提出） 4. 山陰への高速鉄道の実現について（松江市提出） 5. 地域交通の確保、維持に対する支援について（浜田市提出） 6. 医療的ケア児の支援について（出雲市提出） 7. 地域医療崩壊の危機を救う施策の早期実施について （安来市提出） 8. 「地方ローカル線」の維持・存続について（雲南市提出）

5月25日	全国市議会議長会第98回定期総会が東京において開催された。
6月8日	島根県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の結果、本会副会長（益田市議会議長）が当選した。
6月27日	公益財団法人島根県市町村振興協会令和4年第2回評議員会が開催された。
8月2日	<p>令和4年度島根県市議会議長会議員研修会を出雲市（ビッグハート出雲）において、次のとおり開催した。</p> <p>演題：データの利活用による地域の諸課題の解決 講師：総務省統計局 統計利用推進研究官 長藤 洋明 氏</p> <p>演題：島根県におけるアフターコロナの観光地づくり ～少子高齢化時代の島根県の未来戦略！観光による 関係人口の創出と地域ブランドの確立に向けて～ 講師：跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 准教授 篠原 靖 氏</p> <p>参加者：議員164名、職員18名</p>
8月8日	令和4年第2回島根県市町村総合事務組合議会定例会が開催され、選挙の結果、本会会長（安来市議会議長）が議長に選任された。
8月10日	島根県市議会議長会事務局長会議を安来市（安来市役所）において開催した。
8月18日 ～19日	令和4年度島根県市議会議長会事務局職員研修会を安来市（夢ランドしらさぎ）において開催した。
9月27日	故安部晋三国葬儀が東京都（日本武道館）において挙行され、本会会長（安来市議会議長）が参列した。

●令和4年4月1日以降の本会会員の異動（敬称略）

議 長

（就任）

大田市 小^こ林^{ばやし}太^{ふとし} 令和4年4月20日

江津市 藤^{とう}間^ま義^{よし}明^{あき} 令和4年6月14日

副議長

（就任）

大田市 塩^{しお}谷^{たに}裕^{ひろ}志^し 令和4年4月20日

出雲市 伊^い藤^{とう}繁^{しげ}満^{みつ} 令和4年5月9日

江津市 鍛^か治^じ恵^え巳^み子^こ 令和4年6月14日

令和4年10月5日（島根県市議会議長会秋季定期総会）以降の事務処理の概要を次のとおり報告する。

【令和4年】

10月 5日	<p>令和4年度秋季島根県市議会議長会定期総会（以下「秋季定期総会」）を安来市役所において開催し、中国市議会議長会提出議案2件を次のとおり決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順位第1位（議案第3号） 脱炭素社会の実現に向けた取組推進について（出雲市提出） ・順位第2位（議案第9号） 地方鉄道の維持確保について（雲南市提出） <p>なお、秋季定期総会において可決された以下の議案について、本会会長名で県選出国會議員に要望書を提出することを決定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①脱炭素社会の実現に向けた取組推進について（出雲市提出） ②地方鉄道の維持確保について（雲南市提出） ③山陰への高速鉄道の実現について（松江市提出） ④浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について（浜田市提出） ⑤必要な教員の確保について（出雲市提出） ⑥高速道路ネットワークの早期整備等について（益田市提出） ⑦道路施設等の老朽化対策について（大田市提出） ⑧県境の道路整備について（安来市提出） ⑨地域医療確保対策の推進について（江津市提出）
10月 6日	<p>中国市議会議長会支部長市等事務局長会議が境港市民交流センターにおいて開催された。（境港市）</p>
10月17日	<p>第151回中国市議会議長会臨時総会（理事代行会議）が境港市民交流センターにおいて開催された。（境港市）</p>
10月19日	<p>令和4年度商工会しまね県大会がサンラポーむらくもにおいて開催され、本会会長が出席した。（松江市）</p>
10月19日 ～20日	<p>全国市議会議長会研究フォーラムが長野市において開催された。</p>
11月11日	<p>自民党県連政調会主催「物価高騰対策にかかる意見聴取会」がホテル一畑において開催され、本会会長、副会長が出席した。（松江市）</p>
11月16日	<p>秋季定期総会において可決された議案について、会長が県選出国會議員に要望書を提出した。（東京都）</p>

11月18日	第30回暴力追放・銃器根絶島根県民大会が島根県民会館において開催され、本会会長が出席した。(松江市)
11月28日	島根県後期高齢者医療広域連合議会定例会が市町村振興センターにおいて開催された。(松江市)
12月10日	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会第3回総会がくにびきメッセにおいて開催され、本会会長が出席した。(松江市)

【令和5年】

2月6日	中国市議会議長会支部長市等事務局長会議がホテルグランヴィア岡山において開催された。(岡山市)
2月7日	島根県市議会議長会事務局長会議が益田市役所において開催された。(益田市)
2月8日	島根県市町村総合事務組合議会定例会が島根県市町村振興センターにおいて開催された。(松江市)
2月15日	島根県後期高齢者医療広域連合議会総会が島根県市町村振興センターにおいて開催された。(松江市)
2月22日	第18回「竹島の日」記念式典、竹島・北方領土返還要求運動県民大会が島根県民会館において開催され、本会会長外4名が出席した。(松江市)
3月13日	島根県市町村振興協会評議員会が島根県市町村振興センターにて開催された。(松江市)

●令和4年10月5日以降の本会会員の異動（敬称略）

議 長 (就任)
雲南市 や 矢 壁 正 弘 令和4年12月1日
まさ ひろ

副議長 (就任)
雲南市 しら 白 築 俊 幸 令和4年12月1日
つき とし ゆき

中国市議会議長会事務報告

令和3年10月19日から令和4年4月25日までの事務処理の概要を次のとおり報告する。

令和3年	
10月19日	第149回中国市議会議長会臨時総会(理事代行会議)(以下「臨時総会」という。)及び支部長会議を書面会議として開催した。
10月22日	臨時総会で議決された全国市議会議長会提出議案2件と予備議案1件を全国市議会議長会会長あてに送付した。 議案第1号 新型コロナウイルス感染症に係る地方自治体、 中小企業者等への積極的な支援について (岡山支部) 議案第2号 新幹線の整備促進について (鳥取支部) 予備議案 自治体デジタル・トランスフォーメーション推進 に係る支援について (山口支部)
10月22日	会員各市議会に臨時総会等の書面会議の結果について報告書を送付した。
11月 2日	浜田市における議長交代に伴い、後任の笹田卓議長を全国市議会議長会部会長として、全国市議会議長会会長へ推薦した。
11月 2日	市議会議員共済会役員(理事)の異動に伴い、推薦書を市議会議員共済会会長あてに送付した。
11月 5日	定期総会会議録を全国市議会議長会及び会員市に送付した。
11月22日	年度ごとに設置する「都市問題に関する特別委員会」について、尾道市、長門市を令和4年度の委員候補として、全国市議会議長会会長に推薦した。
11月25日	臨時総会で議決された議案のうち、全国市議会議長会提出議案以外の議案及び本議案とならなかった予備議案について、中国市議会議長会会長名をもって関係省庁へ実現方を要望した。 1 外国語指導助手(A L T)の配置に係る財政措置について 2 就農者の住宅取得に係る規制緩和について 3 自治体デジタル・トランスフォーメーション推進に係る支援について 4 地方公共団体と郵便局との連携拡大に向けた支援について 5 食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進めることについて 6 公立、公的医療機関等の具体的対応方針の再検証の見直しについて 7 「地方ローカル線」の維持・存続について 8 教育I C T環境整備にかかる財政支援について

1 2 月 8 日	全国市議会議長会から「令和4年度本会役員を選出等について」の送付を受け、次期定期総会開催市の境港市議会事務局に写しを送付した。
令和4年	
1 月 5 日	市議会議員共済会から「市議会議員共済会役員、代議員及び審査会委員に関する留意事項について」の送付を受け、次期定期総会開催市の境港市議会事務局に写しを送付した。
1 月 6 日	次期定期総会開催市の境港市へ次のとおり事務引継を行った。 1 国旗及び全国市議会議長会会旗 各1枚 2 卓上札、名札
2 月 8 日	中国市議会議長会支部長市等事務局長会議をWeb会議として開催し、第150回中国市議会議長会定期総会の運営等について協議した。
3 月 1 4 日	全国市議会議長会から「第98回定期総会における部会提出議案及び次期役員の部会推薦について」の送付を受け、次期定期総会開催市の境港市議会事務局あてに写しを送付した。
3 月 1 6 日	宇部市議会庁舎の新築落成について、中国市議会議長会慶弔規程に基づき宇部市議会議長に記念品料(20,000円)を送付した。
3 月 3 1 日	次期定期総会開催市の浜田市へ次のとおり事務引継を行った。 1 中国市議会議長会会長印 1個 2 中国市議会議長会表彰負担金 284,933円 3 中国市議会議長会慶弔負担金 538,904円 4 ゴム印(中国市議会議長会・中国市議会議長会会長)2個

令和4年4月26日から同年10月16日までの事務処理の概要を次のとおり報告する。

令和4年	
4 月 2 6 日	中国市議会議長会理事会及び第150回中国市議会議長会定期総会(以下「定期総会」という。)を「ANAクラウンプラザホテル米子」において開催した。
4 月 2 8 日	定期総会で推薦決定した全国市議会議長会役員を全国市議会議長会会長へ推薦するとともに、定期総会で議決された全国市議会議長会提出議案3件と予備議案1件を送付した。 議案第1号 出産育児一時金の増額について (広島支部) 議案第2号 一級河川江の川及び江の川水系の支川整備等について (島根支部)

	<p>議案第3号 新幹線の整備促進について (鳥取支部)</p> <p>予備議案 デジタル社会推進に係る財政支援について (山口支部)</p>
4月28日	<p>定期総会で改選決定された市議会議員共済会役員(理事)の推薦書及び代議員の報告書を市議会議員共済会会長あてに送付した。</p>
6月14日	<p>会員各市議会に第152回定期総会表彰該当者についての照会文書を送付した。</p>
6月16日	<p>定期総会で議決された議案のうち、全国市議会議長会提出議案以外の議案及び全国市議会議長会で本議案とならなかった予備議案について、中国市議会議長会会長名をもって関係省庁へ実現方を要望した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子ども医療費の公費負担制度の創設について 2 農業の再生に向けた農政改革について 3 公共交通の維持確保について 4 デジタル社会推進に係る財政支援について 5 広域観光の推進・インバウンド誘客の回復に向けた取組の推進について 6 介護支援専門員(ケアマネジャー)の処遇改善について 7 多文化共生社会の実現に向けた支援について 8 公共施設等適正管理推進事業債の長期的な活用について 9 高速道路ネットワークの早期整備等について 10 海岸漂着ごみ対策について 11 高速道路ネットワークの整備促進について 12 生活保護受給者世帯への夏季加算の創設について
6月30日	<p>宮崎市議会に西日本市議会職員研修会費(50,000円)を交付した。</p>
7月29日	<p>市議会議員共済会から事務担当者会議開催市交付金(131,800円)が交付された。</p>
8月4日	<p>「米子ワシントンホテルプラザ」において、市議会議員共済会事務担当者会議を開催した。</p>
8月10日	<p>全国市議会議長会から令和4年度部会交付金(1,550,000円)及び部会研修会補助金(1,250,000円)が交付された。</p>
8月24日	<p>各支部に研修会費(各150,000円)を交付した。</p>
10月6日	<p>「境港市民交流センター みなとテラス」において、中国市議会議長会支部長市等事務局長会議を開催し、第151回中国市議会議長会臨時総会(理事代行会議)の運営等について協議した。</p>

全国市議会議長会事務報告

◆令和4年5月 第98回定期総会

【部会提出決議】

- 1 東日本大震災からの復旧・復興について
- 2 原子力発電所事故災害について
- 3 流域治水の着実な推進について
- 4 一級河川江の川及び江の川水系の支川整備等について
- 5 新型コロナウイルスワクチン接種とPCR検査の推進及び地域経済支援の拡充について
- 6 地方経済活性化のための新型コロナウイルス感染症対策及び経済対策への支援について
- 7 北方領土問題の早期解決等について
- 8 北朝鮮による拉致問題の早期解決について
- 9 日米地位協定の抜本的な改定及び在沖米軍基地の負担軽減について
- 10 国保総合システムの次期更改に対する国の財政支援について
- 11 民生委員・児童委員の担い手不足の解消に向けた制度の改正及び委員活動費の見直しについて
- 12 待機児童解消に向けた人材確保施策の充実について
- 13 保育施設等の園外活動時の安全確保について
- 14 出産育児一時金の増額について
- 15 出産育児一時金の増額について
- 16 出産育児一時金の増額について
- 17 こども家庭庁の創設による新たなこども政策の推進について
- 18 脱炭素社会の実現に向けた取組の支援について
- 19 北海道の道路整備について
- 20 道路交通網の整備促進について
- 21 安全かつ円滑な道路ネットワークの整備について
- 22 四国8の字ネットワークの早期実現について
- 23 九州における高速交通網等の整備促進について
- 24 北海道新幹線の建設促進について
- 25 北陸新幹線の整備促進について
- 26 新幹線の整備促進について
- 27 放置空き家等対策の推進について

【会長提出決議】

- 1 多様な人材の市議会への参画促進に関する決議
- 2 ポストコロナを展望した地方行財政の充実に関する決議
- 3 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議
- 4 頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策及び復旧・復興対策等に関する決議

- 5 東日本大震災からの復旧・復興に関する決議
- 6 要望書

◆令和4年11月 第229回理事会・第113回評議員会合同会議

【部会提出決議】

- 1 北方領土問題の早期解決等について
- 2 オンライン本会議の有効化に向けた地方自治法の改正について
- 3 合併特例債の適用期限延長について
- 4 水道施設の耐震化及び老朽化対策等に対する生活基盤施設耐震化等交付金の採択基準の撤廃について
- 5 子どもの医療費に係る福祉医療費助成の全国一律の保障制度の創設について
- 6 保育士の処遇改善について
- 7 GIGAスクールに係る継続的な財政支援について
- 8 GIGAスクール構想実現のための支援の充実について
- 9 義務教育施設の整備等に係る補助制度等の拡充に関する要望
- 10 経営所得安定対策に係る交付対象水田の見直しについて
- 11 商店街に設置された街路灯等の自治体による管理に関する要望
- 12 太陽光発電設備の整備に係る国の統一的な基準の整備等について
- 13 太陽光発電施設の設置に関する法整備について
- 14 地域防災・減災対策の充実強化について
- 15 信濃川水系流域治水プロジェクトの着実な推進について
- 16 公共工事の平準化に向けた支援措置について
- 17 北海道新幹線の建設促進について
- 18 九州における高速交通網等の整備促進について

【会長提出決議】

- 1 多様な人材の市議会への参画促進に関する決議
- 2 ポストコロナを展望した地方行財政の充実に関する決議
- 3 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議
- 4 頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策及び復旧・復興対策等に関する決議
- 5 東日本大震災からの復旧・復興に関する決議
- 6 要望書

全国市議会議長会特定第三種漁港協議会事務報告

- (設立年月日) 昭和37年5月23日
(加盟市数) 13市
(会長市) 島根県浜田市
(事務局) 浜田市議会事務局
(目的) 漁港の整備充実等を図り、関係都市行財政の発展を促進するため、漁港施設等に関する共通問題の調査研究並びにその具体的方策を推進する。

令和4年

5月19日 長崎県長崎市において監査会・役員会を開催し、令和3年度会計決算の監査及び令和4年度定期総会の運営について協議した。

同日 定期総会を開催し、事務報告を了承した後、令和3年度歳入歳出決算を認定し、令和4年度事業計画及び予算については原案どおり可決、国に対する要望事項については一部修正の上可決された。また、次期定期総会の開催地を静岡県焼津市と決定した。総会終了後、開催市である長崎市から長崎港に関する説明を受け、その後、軍艦島周辺を視察した。

7月22日 「商工会館」(東京都)において全国水産都市三団体連絡協議会役員会が開催され、令和3年度歳入歳出決算の監査及び令和4年度定期総会の運営について協議が行われた。

同日 全国水産都市三団体連絡協議会定期総会が開催され、会長挨拶、来賓挨拶及び来賓紹介後、議事に入った。会議では、令和4年度役員、令和3年度事業報告、歳入歳出決算を認定した後、令和4年度事業計画、歳入歳出予算、国に対する要望事項について審議し、全ての議案が全会一致で可決された。会議終了後、引き続き、水産庁漁政部企画課の山里課長から「水産基本計画について」、「デジタル水産業戦略拠点について」をテーマに講演を受けた。

11月18日 「都市センターホテル」(東京都)において役員会を開催し、臨時総会及び関係機関への陳情並びに水産庁との意見交換会について協議した。

同日 臨時総会を開催し、事務報告、令和5年度負担金、役員改選について協議し、全ての議案が原案どおり可決された。その後、農林水産省、水産庁に要望書を持参し陳情活動を行った。また、陳情活動終了後、水産庁漁港漁場整備部の田中部長から「新たな漁港漁場整備長期計画と海業の推進について」をテーマに講演を受けるとともに、水産庁との意見交換会を行った。

浜田地区広域行政組合議会開催状況等について

浜田地区広域行政組合
令和5年3月17日

1 本 会 議

(1) 第98回定例会 令和4年3月24日(木) 9:57~15:04 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区 分	議 題	概 要	結 果
議案第1号	令和3年度浜田地区広域行政組合一般会計補正予算(第3号)	決算を見込み、総務費、衛生費の調整により、980万円を減額	原案可決
議案第2号	令和3年度浜田地区広域行政組合介護保険特別会計補正予算(第3号)	決算を見込み、総務費、地域支援事業費、保健福祉事業費、基金積立金の調整により、2,488万7千円を増額	原案可決
議案第3号	令和4年度浜田地区広域行政組合一般会計予算	予算額 9億7,527万4千円	原案可決
議案第4号	令和4年度浜田地区広域行政組合介護保険特別会計予算	予算額 119億4,762万7千円	原案可決

(2) 第99回臨時会 令和4年5月18日(水) 14:59~15:08 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区 分	議 題	概 要	結 果
議案第5号	令和4年度浜田地区広域行政組合一般会計補正予算(第1号)	エコクリーンセンター基幹的設備改良工事及び運転管理業務委託に係る債務負担行為を追加(限度額170億8,871万6千円)	原案可決

(3) 第100回定例会 令和4年8月15日(月) 13:00~14:12 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区 分	議 題	概 要	結 果
選挙第1号	浜田地区広域行政組合議会副議長の選挙について	江津市選出議員の改選により、副議長が欠けたため、選挙を行う	当選 (山根兼三郎)
認定第1号	令和3年度浜田地区広域行政組合一般会計歳入歳出決算認定について	監査委員の意見を付して議会の認定を受ける	認定
認定第2号	令和3年度浜田地区広域行政組合介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	監査委員の意見を付して議会の認定を受ける	認定
議案第6号	浜田地区広域行政組合指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	浜田地区広域行政組合地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例を廃止したことに伴い、所要の改正を行うとともに文言の修正を行う	原案可決
議案第7号	権利の放棄について	破産手続の終結により、裁判所による免責許可決定が確定したことから、介護報酬返還に係る返納金の請求権を行使できないため、当該債権を放棄する	原案可決
議案第8号	令和4年度浜田地区広域行政組合一般会計補正予算(第2号)	令和3年度決算に伴う調整、人件費の調整により、245万8千円を増額	原案可決
議案第9号	令和4年度浜田地区広域行政組合介護保険特別会計補正予算(第1号)	令和3年度決算に伴う調整、人件費の調整により、2億4,127万1千円を増額	原案可決

(4) 第101回臨時会 令和4年12月22日（木）9:57～10:14 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区分	議題	概要	結果
議案第10号	令和4年度浜田地区広域行政組 合一般会計補正予算（第3号）	人件費の調整により、22万3千円を増額するとともに、エコクリーンセンター基幹的設備改良工事に係る施工監理業務に対する債務負担行為を追加（限度額4,402万2千円）	原案可決
議案第11号	令和4年度浜田地区広域行政組 合介護保険特別会計補正予算 （第2号）	人件費の調整により、454万8千円を増額	原案可決

2 全員協議会

(1) 令和4年3月24日（木）15:05～15:14 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区分	内容	概要
報告事項 1	エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について	資料を配布し、エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について報告

(2) 令和4年8月4日（木）14:56～15:32 エコクリーンセンター 2階 研修室

区分	内容	概要
報告事項 1	エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について	資料を配布し、エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について報告
報告事項 2	介護報酬返納金に係る債権の放棄並びに不納欠損について	第100回組協議会定例会に議案上程する債権放棄について報告
報告事項 3	浜田地区広域行政組合地域密着型サービス事業者の募集について	地域密着型サービス事業者の募集について、現在までの応募状況を報告
報告事項 4	令和3年度介護保険事業の状況について	資料を配布し、介護保険事業の状況について報告

(3) 令和4年12月22日（木）10:13～10:56 浜田市役所 5階 議会全員協議会室

区分	内容	概要
報告事項 1	エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について	資料を配布し、エコクリーンセンター基幹的設備改良工事等の進捗状況について報告
報告事項 2	「エコクリーンセンターから のお願い」のチラシ配布について	ごみを直接搬入された圏域住民の方に対して、近隣のごみ集積所の利用をお願いするチラシ1,500枚を計量棟窓口で配布したことを報告
報告事項 3	エコクリーンセンターで発生した火災について	11月30日午前3時50分にエコクリーンセンターのごみピットで発生したボヤ火災について報告（負傷者、建物や器機の損傷はなし）
報告事項 4	浜田地区広域行政組合表彰及び第17回マニフェスト大賞「優秀賞」の受賞について	令和4年度浜田地区広域行政組合表彰（牛尾昭議員）について、並びに「第17回マニフェスト大賞」優秀賞の受賞について報告
報告事項 5	浜田地区広域行政組合『介護 応援隊』事業実施について	介護助手として周辺業務を担っていただくよう、介護未経験者や介護業務に関する資格を持たない方へ広く呼びかける「浜田地区広域行政組合介護応援隊事業」を実施することについて報告

浜田市土地開発公社理事会開催状況等について

(R 4. 2～R 5. 2開催分)

令和 5 年 3 月作成

第 259 回理事会 (令和 4 年 3 月 29 日開催)

議 第 2 号 令和3年度浜田市土地開発公社事業計画の変更について 今年度の事業実績に応じた事業計画(精算見込み額)を計上 〔継続事業〕 原井小学校跡地取得造成事業 (保有土地の管理業務) 〔新規事業〕 旭インター周辺用地取得造成事業 (浜田市からの依頼による事業) 〔用地処分事業〕 旭インター周辺用地 (公募による申込者がなかったため用地処分を次年度に繰り延べ)	(可決)
議 第 3 号 令和3年度浜田市土地開発公社補正予算(第 1 回)について 上記事業計画の変更による予算の計上	(可決)
議 第 4 号 令和4年度浜田市土地開発公社事業計画について 〔継続事業〕 原井小学校跡地取得造成事業 (保有土地の管理業務) 旭インター周辺用地取得造成事業 (浜田市からの依頼による事業) 〔用地処分事業〕 旭インター周辺用地 (公募による一般分譲)	(可決)
議 第 5 号 令和4年度浜田市土地開発公社予算について 上記事業計画による予算の計上	(可決)

第 260 回理事会 (令和 4 年 4 月 25 日開催)

- | |
|---|
| 議 第 1 号 浜田市土地開発公社 理事長の選出について (砂川 明理事長を選出) |
| 議 第 2 号 浜田市土地開発公社 副理事長の選出について (牛尾 昭副理事長を選出) |
| そ の 他 浜田市土地開発公社 常務理事の選任について (戸津川美二常務理事を選任) |

第 261 回理事会 (令和 4 年 5 月 26 日開催)

- | | |
|---|------|
| 議 第 3 号 令和3年度浜田市土地開発公社決算の承認について
令和 4 年 9 月 浜田市議会 9 月定例会議に経営状況の報告書を提出
(報告第11号) | (可決) |
|---|------|

第 262 回理事会(令和 4 年 9 月 27 日開催)

- | | | |
|---------|---|------|
| 議 第 4 号 | 令和4年度浜田市土地開発公社事業計画の変更について
〔新規事業〕 三桜酒造跡地用地取得造成事業
(浜田市からの依頼による事業) | (可決) |
| 議 第 5 号 | 令和4年度浜田市土地開発公社補正予算(第1回)について
上記事業計画の変更による予算の計上 | (可決) |

はまだ議会だより Vol. 68 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

【総務文教委員会分】

意見	対応経過及び結果
<p>1. 少子化対策が必要 (UI ターン支援も大事ですが、1 人でも多く浜田っ子を産んでもらえるような効果的な少子化対策を考えて！</p> <p>2. 昨今、高齢者宅の強盗事件が多発してます。ご近所の高齢者の方も不安に思っております。先日もインターホン鳴らしても中々出てくれず「どちら様ですか」と声がかかり、名前を言っても聞きづらいのか高齢者なので耳が遠いのか？名前を大きく言ってやっと出てくれました。 高齢者宅→昔の住宅→インターホンだけの家が多いのでは？防犯対策、高齢者の不安感を無くすためにもカメラインターホンの設置助成が必要だと思います。</p> <p>3. 子供、高齢者の交通事故から守る為出来るだけガードレール設置を。また、子供、女性を守るため抑止力を高められるよう防犯カメラの設置を。</p>	<p>ご指摘のとおり、効果的な少子化対策を講じていかななくてはなりません。総合的な支援の必要性を求めています。</p> <p>防犯対策は必要と考えます。ご提案内容も参考にさせていただき、自助・共助による対策の推進を求めています。</p> <p>安全な環境整備を、委員会としても引き続き強く求めています。</p>
<p>浜田医療センターの ATM がなくなったそうですね。車がない人にはとても不便です。</p>	<p>当該箇所においては、金融機関が利用状況の低さ等から撤去の判断をされた状況を確認しました。委員会として、その再設置を求める状況には至っておりませんが、公共サービスにおいては、機能の複合化等による利便性の向上が図られるよう求めています。</p>

はまだ議会だより Vol. 68 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

【産業建設委員会分】

意見	対応経過及び結果
<p>美又温泉が温泉総選挙のうる肌部門で 1 位となったことは近くに住んでいながら全く知りませんでした。ぬるりとした泉質で、その良さは一度入れば分かると思います。ただ、8 年前に島根県に嫁いですぐにその良さを感じたものの、雰囲気や設備面から以降足を運ばなかったのも事実です。遠方からの集客も大切ですが、まずは地域の人が利用しやすい施設ができると良いのかなと思います。</p> <p>先日福岡県の八女市に帰省した際、べんがら村という温泉施設がリニューアルオープンしており、かなりびっくりしました。江津市の風の国も変化をしています。また、邑南町もあちこちで取り組みが進んでいます。金城・旭方面での見所が増えると足を伸ばそうかと思う人も増えてくるのではないのでしょうか。予算面のこともあるかと思いますが、受賞を誇りに活性化に繋げていただきたく思います。</p>	<p>ご指摘の施設の整備面については市も把握しており対応中です。</p> <p>うる肌部門のことは、広く市民に届くように広報を促します。</p> <p>美又温泉の一部は企業が買い取り、リニューアルしますので、期待してお待ちください。</p>
<p>4. 家計に打撃してるガソリン代 なぜ浜田市は同じ島根県内の益田市、出雲市に比べ値段が高いのか説明して下さい。同じ値段にできるよう浜田市頑張ってください。もしくは市が助成して下さい。</p>	<p>地域間格差はいかんともし難いところがありますが、なぜ格差が生じるのか調査を行います。</p>

はまだ議会だより Vol. 68 読者アンケートに寄せられたご意見への回答

【議会広報広聴委員会分】

意見	対応経過及び結果
<p>次から次へと諸物価の値上がりに苦しんでいる市民。市議会は余りある予算に良いね。 この議会だよりは何かのコンテストに出す気かな？良質の紙にカラー印刷奮発！ 市民の血税を何とも思わない編集委員に、もう1票入れる気は失せたぜ。</p>	<p>貴重な財源を使わせていただいている意識を持って編集しています。議会だよりは市民の皆様へ議会の動きをお知らせする重要な広報手段です。読みやすい、親しみやすい紙面となるよう全面カラーを採用しています。予算も考慮し、企業努力も相まって現状の形に至りました。</p>
<p>浜田市は一般市民が声を寄せるところがありません。市報も一方的に市の方針を伝えるのみです。もっと市民の掲示板を増やしてください。</p>	<p>市政に対するご意見は、まちづくりセンターへ設置する「ぎかいポスト」や議長なんでもメールをご活用ください。もちろん、各議員へ直接ご連絡いただければ対応させていただきます。市議会ホームページに連絡先を掲載しています。 また、5月には地域井戸端会を開催し、議員が地域へ伺います。さまざまなご意見をお聞かせいただければ幸いです。</p>
<p>市議の個人一般質問のページは質問に対し、回答した人は誰か、小さ目の文字で良いので記してほしい。(例：市長、〇〇部長、教育長)</p>	<p>以前は答弁者の役職を掲載していましたが、答弁は全て市の考えであるという認識のもと、掲載できる文字数も限られていることから、当面は現在の表記を採用させていただきます。</p>

※はまだ議会だよりの紙面の都合上、議会広報広聴委員会で一部の回答を抜粋・要約して掲載します。

すべての回答はこの資料のとおり HP 上で公開します。

※議員の個人名がある部分の掲載は差し控えます。

令和5年度の広報広聴活動について

2月17日の議会広報広聴委員会での協議結果について、1から3は報告とし、4から6は議員の皆さんのご意見を伺います。

1 地域井戸端会～皆さんの声を伺います～

コロナ禍で開催を見送っていた議会報告会を再開（井戸端会形式）。補完的に実施していた地域協議会との意見交換会は実施しない（文書で通知予定）。各地域協議会から意見交換会の要望があった場合は随時行う。

- (1) 開催時期 令和5年5月13日から6月4日
- (2) 実施の詳細は議題7で説明

2 広報手段の拡充

SNSの有効性、ホームページのリニューアルなどの検討を継続。

3 主権者教育の推進

県立大学との共同研究事業を踏まえ、今後の活動を検討。

4 第3回 はまだ市民一日議会

第1回の反省を踏まえ、スムーズに進行できた一方、新たに見えた課題を整理し、令和5年度も継続実施する。

- (1) 開催時期 令和5年10月
- (2) 予定定員等、今後詳細を当委員会で協議

5 はまだ議会だより（読者アンケートの取りやめ）

miniも含めて年12回発行。委員会活動の見える化に引き続き取り組む。基本的な紙面は令和4年度を踏襲。

令和2年9月から実施してきた読者アンケートは紙面上では取りやめ。詳細は議題8で説明。

6 議長なんでもメール

読者アンケートによるオンラインでの意見聴取手法の重複を整理。詳細は議題8で説明。

地域井戸端会～皆さんの声を伺います～の実施について

標記の件につきまして、当委員会での協議結果及び3常任委員会での調整結果を以下のとおり報告します。議員の皆さんのご協力をお願いします。

また、実施に際して不明な点等あれば、お知らせください。

1 実施期間

令和5年5月13日（土）から6月4日（日）

※曜日・時間帯は各班で調整（市民の参加しやすい時間帯等確認）

※開催時間は2時間で統一

2 班編成及び会場分担 ※まちづくりセンターは地域名のみ記載

班員	会場
<u>肥後</u> ・小川・串崎	美川・雲城・木田・井野
<u>村木</u> ・佐々木・牛尾	浜田・小国・久佐・都川
<u>大谷</u> ・上野・（福祉委員）	石見（小川）・今福（柳楽）・黒沢（村武） 子育て世代包括支援センター（岡本）
<u>三浦</u> ・ <u>沖田</u> ・柳楽	長浜・今市・安城・岡見
<u>村武</u> ・芦谷・田畑	大麻・二反田団地集会所・波佐・和田
<u>川上</u> ・岡本・西田	石見・市木・美又・白砂
<u>布施</u> ・永見・ <u>川神</u>	国府・杵束・三隅・三保

※会場との調整等は各班の議会広報広聴委員が担う

3 運営方法及び当日の流れ

- ・各常任委員会（総務文教、福祉環境、産業建設）から選出された班構成として、所管ごとにテーブルを設ける

※参加者数に応じて、テーブル数は調整可

- ・以下のとおり事前テーマを設定しテーブルごと意見交換を行う時間と、参加者が自由に意見を述べ意見交換を行う時間の2部構成で行う

【総務文教】子どもたちと地域の関わりについて

【福祉環境】健康について

【産業建設】農業・林業・漁業の問題点と希望について

（裏面あり）

- ・当日のタイムスケジュールイメージは以下のとおり。
 - ①受付（コロナ対応で氏名と連絡先を聞き取り、テーブルへ誘導）
 - ②当日の流れとその後の対応について説明：5分
 - ③議会の現状報告（委員会ごとに簡単に取組課題など）：10分
 - ④テーマに基づく意見交換：40分
 - ⑤テーブルごとに意見交換の概要を発表：10分
 - ⑥自由に意見交換：40分
 - ※議員個人又は議会の見解であるかは明確にして発言する
 - ※答えられることは答える
 - ※持ち帰るものはその旨にあわせて返答方法を伝える
 - ⑦テーブルごとに意見交換の概要を発表：10分
 - ⑧まとめ：5分

4 意見の取扱い

- ・委員会設定テーマ：各委員会で協議（今後の調査・研究に生かす）
- ・自由意見：所管委員会へ振り分け、各委員会で協議
 - ※協議結果等の回答は調整後、実施会場へ掲示

5 今後のスケジュール

3月17日 全員協議会	班編成、会場分担及び各委員会のテーマの確認
4月1日～4月10日	議会広報広聴委員による会場との日程調整
4月13日	周知開始
5月13日～6月4日	地域井戸端会随時開催
6月6日	報告書提出締切
6月15日 全員協議会	報告書の共有
6月定例会議期間中	3常任委員会で持ち帰った意見の協議
6月定例会議最終日	委員会での協議結果の共有
7月初旬	各会場に回答を掲示

読者アンケートと議長なんでもメールの取り扱いについて

標記について、以下のとおり当委員会での協議の結果を報告し、議員の皆様のご意見を伺います。

1 読者アンケートの取組実績について

- ・令和2年9月から実施。
- ・令和5年2月までの2年半の間、紙媒体で56件、電子申請サービスで26件、合計82件の意見が寄せられた。近年は電子サービスによるものが約50%。
- ・いただいたご意見は所管委員会に振り分け対応を検討し、紙面及びホームページで回答を掲載。

2 読者アンケートの見直しについて

読者アンケートの取組は、広聴手段の一つとして一定の評価はできるものの、市民の方々の活用状況並びに紙面構成などを踏まえて総合的に判断した結果、令和5年度からは、はまだ議会だより紙面での意見聴取（読者アンケート）は取りやめ、以下のとおり対応することとした。

【変更後の対応（議会広報広聴委員会案）】

・アンケート回収ボックスの継続設置（ぎかいポスト）

各まちづくりセンターに設置していた読者アンケート回収ボックスを「ぎかいポスト」として改め、意見記入用紙とともに同箇所へ設置する。回収は引き続き議会広報広聴委員が行い、いただいたご意見は所管委員会へ振り分け対応を検討する。

・しまね電子申請サービスと議長なんでもメールの統合（議会なんでもメール）

現存する議長なんでもメールと統合し、「議会なんでもメール」としてリニューアルする。宛先（①議長に宛てるもの ②議会全体に宛てるもの）を記載していただくようご案内し、①は引き続き議長が回答し、②は所管委員会へ振り分け対応する。

【協議が必要な事項】

- ・上記見直しに伴う、新しい取組について
- ・いただいたご意見の対応方法について

令和5年3月17日
 全員協議会資料
 議会事務局

令和5年3月浜田市議会定例会議 予算決算委員会
 ケーブルテレビ放送予定について

予算決算委員会				
審査日	審査内容		放送日時 (111ch)	再放送予定 (112ch)
3月10日(金) 10:00~	令和4年度 補正予算	総務文教委員会関係	3月27日(月) 10:00~	4月1日(土) 8:00~
	令和5年度 当初予算			
3月13日(月) 10:00~	令和4年度 補正予算	福祉環境委員会関係	3月28日(火) 10:00~	
	令和5年度 当初予算			
3月14日(火) 10:00~	令和4年度 補正予算	産業建設委員会関係	3月29日(水) 10:00~	4月2日(日) 8:00~
	令和5年度 当初予算			
	令和4年度 補正予算(3月3日追加提案分)			
採決				
3月15日(水) 10:00~	※予備日 前日までの審査が延長した場合開催 その場合、採決は15日に行う。			

13 感染症に係る業務継続の体制及び活動の基準 (p23~24)

感染症に係る業務継続の体制や感染防止対策等については、感染症の発生や拡大の段階に応じて異なる対応が必要である。また、議員が感染症の感染が疑われる場合や感染者となった場合等においても適切かつ迅速な対応が必要である。

原則次のとおりとし、感染状況等により必要に応じて、柔軟な対応をしていくこととする。

1. 感染防止対策について

(1) 議会での会議方法の配慮及び検討

- ① 会議を開催する場合は、感染防止対策を徹底するとともに、最小人数での出席及び時間短縮に配慮する。
- ② 会議方法については、必要に応じて議会支援本部会議において協議するとともに、運用しながら随時見直しをはかる。
- ③ **必要に応じて**傍聴の自粛要請又は**必要に応じて**傍聴人の人数制限を行う。
(R05. 3. 17 改正)
- ④ 「浜田市議会オンライン会議の運用に関する申し合わせ事項」(26 ページのとおり)に基づき、状況に応じてオンラインによる方法で会議を開催する。

(2) 議員の対応

- ① 登庁前に各自で検温を実施する(登庁前検温で平熱より明らかに高い場合は、登庁しない)。
- ② 会議・入室前の手指の洗浄や消毒を実施する。
- ③ **マスク着用を徹底する。**

(3) 会議場所における配慮

- ① 議場及び各会議室の扉は、可能な限り開放する。
- ② 窓開け、排煙窓等で常時換気を実施する。
- ③ 会議時の机や座席等の間隔をあけたり、パーティションを設置したりする。
- ④ 会議で使用した机や椅子等の備品の洗浄・消毒を行う。

(4) その他

- ① 状況に応じて、会議等の日程変更または中止を講じる。

2. 議員本人の感染が疑われる場合 (各報告に使用する様式あり。25 ページのとおり。)

(1) 議員本人の感染が疑われる場合

- ① 体調がすぐれないときは登庁せず、原則かかりつけ医療機関を受診する。かかりつけ医がない場合は、健康相談センターに相談する。
- ② 議員が濃厚接触者となったときは、登庁せず、速やかに議会事務局に報告する。
- ③ 同居の家族に感染が疑われる症状が現れたときは、速やかに議会事務局に報告する。また、家族が医療機関を受診し、感染症の疑いがないことを確認してから登庁する。

- ④ 以下のア) からウ) のときは、行動制限はないが、体調管理に留意し、感染予防対策を徹底する。議会事務局への報告は不要である。ただし、濃厚接触者となった場合は、②の対応とする。

ア) 議員が感染者と接したとき

イ) 議員が濃厚接触者と接したときとき

ウ) 議員が感染者又は濃厚接触者の可能性がある人と接したとき

(2) 議員本人が検査を受ける場合

- ① 検査を受ける際には、速やかに以下の内容を議会事務局に報告する。
受検理由、検体採取（予定）日、結果判明（予定）日時
- ② 検査結果が判明した際には、速やかに検査結果を議会事務局に報告する。
陰性の場合：陰性であったことの報告
陽性の場合：庁舎内で立ち寄った場所、庁舎内で接触のあった人と場面
（検体採取日又は発症日の早い日を0日として2日前までの内容について報告）

3. 議員本人が感染者（陽性）となった場合

- ① 速やかに議長に報告し、医療機関の指示に従うものとする。
- ② 陽性となった議員は登庁しない。復帰時期については、医療機関で説明を受けた期間とし、適宜、議長に報告するものとする。

4. 公表について

- ① 議員個々の感染状況（感染者数等）についての公表は行わない。
- ② 大規模なクラスターが発生するなど、議会運営に大きな支障が生じる場合は、感染の概要について公表する。

5. 議員活動について

~~次のような基本的な感染予防対策を徹底する。不特定多数の参加が見込まれる集会や行事の場への出席の自粛をはじめ、行動全般において、いわゆる3密（密閉、密集、密接）が成立する場所を避けること。~~

- ① 「三つの密」の回避
- ② 人と人との距離の確保
- ③ マスクの着用
- ④ 手洗いなどの手指衛生
- ⑤ こまめな換気 (R05. 3. 17 改正)

6. 行政視察について

感染状況等に応じて、議会運営委員会において適宜判断する。

7. その他

各対応については、感染状況等に応じて随時対応の変更を行うものとする。

(1) 審議等を継続するための環境整備

① 議場等の代替施設

災害等により、議場、委員会室等がある本庁舎が使用できなくなった場合は、代替施設を確保する必要がある。市が代替庁舎を特定した場合は、その庁舎周辺の公共施設を市議会代替候補施設とし、今後、市や施設管理者と協議を進めていく必要がある。

② 通信環境

災害時においては、通信回線の途絶や規制等により、情報伝達手段が著しく制限されることが想定される。まず、第一報として、安否確認等については、各自が所有する携帯電話の LINE により連絡することとし、必要に応じてメール等を活用する。今後も電話や FAX の代替えとなる SNS の活用等、新たな情報伝達手段の検討に努める。また、情報通信機器が全く使用できない場合を想定した危機管理対策の検討も必要である。

③ 備品

災害対応にあたる議員及び職員は、最低限 72 時間（3 日間）分の水、食料、簡易トイレ、衛生用品及び毛布等の備蓄品を各自で備えるよう努めるものとする。

また、議員は、携帯電話等に使用できるモバイルバッテリーを各自で平時から準備をしておくこととする。

なお、自家発電作動時に使用する非常用コンセントの議会事務局内・全員協議会室・議長室への設置や、防災用（折畳式）ヘルメットの議場配備を検討することとする。

**R 05 .3.17 防災用（折畳式）ヘルメット議場配備済
（議員、執行部、傍聴者用 計 80 個）**

④ その他

浜田市議会では全議員にタブレット端末を貸与している。道路が寸断されるなどの被災状況や感染症等の拡大により、参集しての会議開催が困難な場合は、タブレット端末を活用してオンラインによる会議を開催する等して、迅速な協議や審議を行うこととする。また、災害現場の記録写真の撮影や最新情報の共有化等さらなるタブレット端末の活用に努めるものとする。

(2) 防災訓練

議会 BCP が対象とする災害の発生等を想定した、議員と議会事務局職員が参加する防災訓練等を定期的 to 実施し、災害対応に対する意識の醸成と対応行動の十分

な習得を図るとともに、市の総合防災訓練等に参加し、市対策本部と議会支援本部の連携・連絡体制を確認するものとする。

(3) 議会 BCP の見直し

① 議会 BCP の見直しの必要性

災害対策に係る法令等の改正などによる状況の変化や防災訓練の実施等により、新たな課題が明確となり、手順や内容に変更が生じた場合などにおいては、議会 BCP に適切に反映させる必要があることから、必要の都度、適宜継続的に見直しを行うものとする。

② 議会 BCP の見直しの体制

議会 BCP の見直しは、議会支援本部において行うものとする。